

平成27年3月17日号

サロン『おひさま』便り



由利組合総合病院
がん相談支援センター
0184-27-1200



患者さまの切り絵作品

🌸🌸🌸 学習会『手術後の食事や治療中の食事について』 🌸🌸🌸

胃がんの手術後は、胃酸や消化酵素の分泌が減るため栄養素の消化や吸収が不十分になります。食事量が取れるようになっても吸収されるエネルギー量は不足し、体重は減ってしまいます。つかえや腸閉塞などに注意しながらバランスの良い食事を心がけましょう。

大腸がんの手術後は、原則的に食べてはいけないものは、ありませんが消化されにくい食品は控えた方がいいかもしれません。腸に負担をかけず腸閉塞を防ぐには、食べ物を消化のよい状態にやわらかく加熱処理することが基本です。

☆管理栄養士の加藤直子さんからのメッセージ☆

胃の手術をした方を対象に、患者さんと食事を作って下さるご家族のかたへ、退院まえには栄養指導を行っております。希望があれば外来受診の際も、退院後の食事についてお話を伺いアドバイスをさせていただきます。

また、食道がんや大腸がんの手術後、化学療法中の食事について不安な方のご相談もお受けしています。どんなことでもかまいません。看護師またはがん相談支援センターまでお問い合わせください。



今回は6名の方が参加してくださいました。退院後の食事や治療中の食事について1人1人に合わせてアドバイスをもらいました。差し上げることが出来る冊子や貸し出し出来る本もあります。気になる方はお気軽にお越しください。



痛みや気持ちの辛さなど話してみませんか？治療中の方やご家族の方、興味のある方、お気軽にいらしてください。

🌸🌸お知らせ🌸🌸 次回のサロン『おひさま』 11時～15時出入り自由

4月21日(火) 11時～11時30分 緩和ケア認定看護師 鈴木聡子さんの学習会 11:00～11:40